



平成29年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社 I B J 上場取引所 東
 コード番号 6071 URL http://www.ibjapan.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部統括 (氏名) 上野 音彦 TEL 03 (5324) 5651
 定時株主総会開催予定日 平成30年3月26日 配当支払開始予定日 平成30年3月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期	9,461	79.6	1,493	34.4	1,493	34.9	1,036	42.8
28年12月期	5,268	-	1,111	-	1,106	-	725	-

(注) 包括利益 29年12月期 1,048百万円 (43.3%) 28年12月期 732百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年12月期	28.17	27.40	40.1	26.9	15.8
28年12月期	19.91	18.17	39.4	28.3	21.1

(参考) 持分法投資損益 29年12月期 -百万円 28年12月期 -百万円

(注) 当社は、平成27年12月期においては、連結財務諸表を作成していないため、平成28年12月期の対前年同連結会計年度増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期	6,220	3,171	50.9	80.30
28年12月期	4,890	2,006	40.9	54.90

(参考) 自己資本 29年12月期 3,168百万円 28年12月期 1,998百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年12月期	1,262	△209	92	3,607
28年12月期	993	△599	640	2,462

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年12月期	-	0.00	-	6.00	6.00	218	30.1	12.0
29年12月期	-	0.00	-	9.00	9.00	355	32.0	13.7
30年12月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想は未定であります。

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,864	10.1	696	4.4	695	3.6	467	7.7	12.71
通期	10,620	12.2	1,750	17.2	1,749	17.1	1,180	13.9	32.08

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

29年12月期	40,628,700株	28年12月期	37,350,000株
29年12月期	1,170,084株	28年12月期	955,684株
29年12月期	36,804,763株	28年12月期	36,457,824株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年12月期の個別業績（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期	5,850	14.9	1,523	36.6	1,518	36.7	1,061	45.3
28年12月期	5,090	23.5	1,115	32.3	1,110	32.8	730	28.7

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円 銭		円 銭	
29年12月期	28.84		28.05	
28年12月期	20.04		18.28	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
29年12月期	5,916		3,200		54.0	81.03		
28年12月期	4,509		2,011		44.4	55.03		

(参考) 自己資本 29年12月期 3,197百万円 28年12月期 2,002百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）P.

2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

（決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成30年2月16日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様および説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善を背景に、雇用および個人消費が持ち直し、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、「日本の成婚の1%を I B J が創出する」中期経営計画実現に向けて婚活会員数の増加に努めてまいりました。また、成婚者および婚活会員に対して保険、旅行などの周辺サービスを提供するライフデザイン事業の基盤強化を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は9,461,852千円（前年同期比79.6%増）、営業利益は1,493,811千円（同34.4%増）、経常利益は1,493,231千円（同34.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,036,842千円（同42.8%増）となりました。I B J 個別での当事業年度の業績は、売上高は5,850,819千円（前年同期比14.9%増）、営業利益は1,523,861千円（同36.6%増）、経常利益は1,518,488千円（同36.7%増）、当期純利益は1,061,351千円（同45.3%増）と前年同期に比べ伸長しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。売上高については、セグメント間の内部売上高または振替高を含めて表示しております。

なお、当連結会計年度より報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。また、前連結会計年度末より株式会社かもめ、および株式会社かもめ&アールスドリームを連結の範囲に含めたため、前連結会計年度のライフデザイン事業に両会社の実績を含めていないことから、ライフデザイン事業に関しましては、前年同四半期比は記載しておりません。

詳細につきましては、「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）」をご参照ください。

< 婚活事業 >

当セグメントは、コーポレート事業、連盟事業、FC事業、コミュニティ事業、イベント事業、ラウンジ事業より構成されております。

当連結会計年度は、

- (i) コーポレート事業における、結婚相談事業者の新規開業支援
- (ii) 連盟事業における、全国の結婚相談所の会員が利用するアプリのリリース、I B J システム（お見合い管理システム）の機能および連盟本部事務局機能の増強など、加盟相談所数・登録会員数の順調な増加による収益力の向上
- (iii) FC事業における、FC加盟店開発による直営未出店地域での婚活インフラの増強など、FC加盟店数の増加による収益力の向上
- (iv) コミュニティ事業における、婚活色を強めた婚活サイトのリニューアルによる機能拡充に伴う新規会員獲得強化、登録会員数の増加による収益力の向上
- (v) イベント事業における、「PARTY☆PARTY」のリニューアルに加えて、自社会場企画と開催数の拡充、自社会場企画に加え外部会場開催の企画型イベントへの取り組みを通じた動員数増加による収益力の向上
- (vi) ラウンジ事業における、定員制ラウンジに向けたクオリティ強化を図るなかで、ソフト面では婚活アドバイザーならびにカウンセラースタッフの拡充とスキルアップ（成婚の育み方）研修の計画的実施等による、入会数および成婚数の増加等

継続的に取り組んだ結果、セグメント売上高は5,850,634千円（前年同期比14.9%増）、セグメント利益は2,577,373千円（同19.6%増）となりました。

< ライフデザイン事業 >

当セグメントは、ウェディング事業、旅行事業により構成されております。

当連結会計年度は、

- (i) ウェディング事業における、提携式場数の拡充、および式場送客の増加による収益力の向上、結婚情報誌の発行及び広告販売の強化
- (ii) 旅行事業における、中南米、北米、北欧、フィリピン、パプアニューギニアなどのパッケージツアーの企画、および大手旅行代理店へのツアー提供やオーダーメイド旅行のアレンジ等、積極的な営業活動により、セグメント売上高は3,611,218千円、セグメント損失は29,865千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における流動資産は4,484,690千円となり、前連結会計年度末に比べ1,201,435千円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が1,144,982千円、売掛金が15,410千円、前払費用が33,414千円増加したこと

よるものであります。固定資産は1,735,702千円となり、前連結会計年度末に比べ128,421千円増加いたしました。これは主にのれんが204,502千円減少した一方、ソフトウェアが111,712千円、投資有価証券が39,720千円、関係会社株式が95,943千円、差入保証金が63,209千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,220,393千円となり、前連結会計年度末に比べ1,329,857千円増加いたしました。
(負債)

当連結会計年度における流動負債は2,032,040千円となり、前連結会計年度末に比べ236,845千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が70,000千円、未払費用が26,518千円、未払法人税等が132,430千円増加したことによるものであります。固定負債は1,017,125千円となり、前連結会計年度末に比べ71,320千円減少いたしました。これは主にリース債務が6,600千円、資産除去債務が13,348千円増加した一方、長期借入金90,860千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,049,165千円となり、前連結会計年度末に比べ165,525千円増加いたしました。
(純資産)

当連結会計年度における純資産は3,171,227千円となり、前連結会計年度末に比べ1,164,332千円増加いたしました。これは主に資本金が232,189千円、資本剰余金が232,189千円、親会社株主に帰属する当期純利益が1,036,842千円、配当金の支払が218,365千円、自己株式が124,780千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,144,982千円増加(前年同期比46.5%増)し、当連結会計年度末には3,607,498千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,262,173千円(同27.1%増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,545,256千円、法人税等の支払い額又は還付額398,267千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は209,798千円(同65.0%減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入287,500千円がありましたが、子会社株式の取得による支出105,000千円、有形固定資産の取得による支出81,012千円、無形固定資産の取得による支出151,161千円、投資有価証券の取得による支出72,359千円、敷金及び保証金の差入による支出65,615千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は92,542千円(同85.5%減)となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入458,586千円がありましたが、自己株式の取得による支出124,780千円、配当金の支払額218,665千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、東証1部上場の信用力に加え、ITとサービスを融合させた複合的なビジネスモデルで婚活業界を牽引し、総合ライフデザインカンパニーとして事業基盤を強化して参ります。婚活市場は、婚活スタイルが多様化し需要は拡大傾向にあるとともに、大手企業が参入してきたことでさらに活性化してきております。今後も婚活のニーズは結婚願望を持つ独身者が高い割合で存在し、マーケットは更に拡大する見通しのもとで既存の婚活事業を引き続き成長させつつ、強みである婚活パーティーからの結婚相談所への入会を強化し、顧客循環による高い成婚率と利益率を実現致します。その他、ライフデザインサポートの体制を強化し、婚活事業とのシナジーを加速させていく予定であります。平成30年12月期の通期連結見通しにつきましては、売上高10,620,092千円(当年度比12.2%増)、営業利益1,750,085千円(当年度比17.2%増)、経常利益1,749,165千円(当年度比17.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,180,947千円(当年度比13.9%増)を見込んでおります。

なお、文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社が判断したものであります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する適切な利益還元を重要な経営課題であると認識しており、財務体質の強化および更なる事業拡大に向けた内部留保の必要性を勘案しつつ、業績に応じた剰余金の配当を行うことを積極的に行うことを基本方針としております。

この基本方針に従い、平成29年12月期の期末配当金につきましては、1株当たり普通配当9円00銭とさせていただきますことを予定しております。これにより、当期の1株当たり年間配当金は9円00銭となる見込みであり、配当性向は32.0%となります。

また、次期の配当につきましては、現時点では未定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当連結会計年度 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,462,516	3,607,498
売掛金	593,099	608,510
商品及び製品	2,023	3,082
仕掛品	4,059	2,708
原材料及び貯蔵品	16	31
前渡金	87,937	95,874
前払費用	51,032	84,447
未収還付法人税等	10,248	14,473
繰延税金資産	60,791	68,081
その他	12,567	3,058
貸倒引当金	△1,037	△3,076
流動資産合計	3,283,255	4,484,690
固定資産		
有形固定資産		
建物	385,186	429,773
減価償却累計額	△122,581	△161,959
建物(純額)	262,604	267,813
車両運搬具	4,268	4,268
減価償却累計額	△177	△2,223
車両運搬具(純額)	4,090	2,045
工具、器具及び備品	296,257	325,347
減価償却累計額	△196,961	△238,533
工具、器具及び備品(純額)	99,296	86,813
リース資産	-	9,000
減価償却累計額	-	△1,350
リース資産(純額)	-	7,650
有形固定資産合計	365,991	364,323
無形固定資産		
のれん	290,464	85,962
ソフトウェア	201,680	313,392
その他	2,461	2,461
無形固定資産合計	494,606	401,817
投資その他の資産		
投資有価証券	125,861	165,581
関係会社株式	23,592	119,536
長期前払費用	907	4,849
繰延税金資産	14,049	20,997
差入保証金	431,441	494,650
その他	150,829	163,946
投資その他の資産合計	746,681	969,562
固定資産合計	1,607,280	1,735,702
資産合計	4,890,536	6,220,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当連結会計年度 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,076	124,873
短期借入金	160,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	228,360	298,360
未払金	159,089	184,696
リース債務	-	900
未払費用	272,115	298,634
未払法人税等	247,058	379,488
未払消費税等	90,545	88,574
前受金	460,820	471,178
返品調整引当金	13,130	14,370
その他	28,998	10,963
流動負債合計	1,795,194	2,032,040
固定負債		
長期借入金	983,440	892,580
長期未払金	613	204
リース債務	-	6,600
資産除去債務	104,392	117,740
固定負債合計	1,088,445	1,017,125
負債合計	2,883,640	3,049,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	338,380	570,569
資本剰余金	338,380	570,569
利益剰余金	1,700,581	2,519,057
自己株式	△382,909	△507,689
株主資本合計	1,994,432	3,152,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,783	15,833
その他の包括利益累計額合計	3,783	15,833
新株予約権	8,680	2,886
純資産合計	2,006,895	3,171,227
負債純資産合計	4,890,536	6,220,393

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	5,268,714	9,461,852
売上原価	562,618	3,674,932
売上総利益	4,706,095	5,786,919
返品調整引当金繰入額	18,512	33,487
差引売上総利益	4,687,583	5,753,432
販売費及び一般管理費	3,575,835	4,259,621
営業利益	1,111,748	1,493,811
営業外収益		
受取利息	157	42
受取配当金	150	294
保険解約返戻金	-	5,303
その他	659	3,132
営業外収益合計	966	8,772
営業外費用		
支払利息	6,034	8,828
その他	55	523
営業外費用合計	6,089	9,352
経常利益	1,106,624	1,493,231
特別利益		
固定資産売却益	1,008	-
投資有価証券売却益	-	237,500
関係会社株式売却益	-	4,753
特別利益合計	1,008	242,253
特別損失		
固定資産売却損	-	599
固定資産除却損	-	7,672
減損損失	1,154	163,490
関係会社株式評価損	25,344	9,056
訴訟和解金	-	9,409
特別損失合計	26,498	190,228
税金等調整前当期純利益	1,081,134	1,545,256
法人税、住民税及び事業税	360,992	527,968
法人税等調整額	△5,774	△19,554
法人税等合計	355,217	508,413
当期純利益	725,916	1,036,842
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	725,916	1,036,842

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
当期純利益	725,916	1,036,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,181	12,050
その他の包括利益合計	6,181	12,050
包括利益	732,098	1,048,892
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	732,098	1,048,892
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	338,380	338,380	1,183,762	△196,126	1,664,395
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)					
剰余金の配当			△209,097		△209,097
親会社株主に帰属する当期純利益			725,916		725,916
自己株式の取得				△186,782	△186,782
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	516,819	△186,782	330,036
当期末残高	338,380	338,380	1,700,581	△382,909	1,994,432

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	933	933	8,680	1,674,009
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				
剰余金の配当				△209,097
親会社株主に帰属する当期純利益				725,916
自己株式の取得				△186,782
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,849	2,849	—	2,849
当期変動額合計	2,849	2,849	—	332,885
当期末残高	3,783	3,783	8,680	2,006,895

当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	338,380	338,380	1,700,581	△382,909	1,994,432
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	232,189	232,189			464,379
剰余金の配当			△218,365		△218,365
親会社株主に帰属する当期純利益			1,036,842		1,036,842
自己株式の取得				△124,780	△124,780
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	232,189	232,189	818,476	△124,780	1,158,074
当期末残高	570,569	570,569	2,519,057	△507,689	3,152,506

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,783	3,783	8,680	2,006,895
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				464,379
剰余金の配当				△218,365
親会社株主に帰属する当期純利益				1,036,842
自己株式の取得				△124,780
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	12,050	12,050	△5,793	6,257
当期変動額合計	12,050	12,050	△5,793	1,164,332
当期末残高	15,833	15,833	2,886	3,171,227

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,081,134	1,545,256
減価償却費	135,606	163,155
減損損失	26,498	163,490
のれん償却額	13,947	59,772
長期前払費用償却額	1,525	1,807
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	237	2,039
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,092	1,239
受取利息及び受取配当金	△307	△336
支払利息	6,034	8,828
固定資産売却損益 (△は益)	△1,008	599
固定資産除却損	-	7,672
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△237,500
売上債権の増減額 (△は増加)	△120,668	△15,410
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△4,753
関係会社株式評価損	-	9,056
前渡金の増減額 (△は増加)	-	△7,937
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△150	277
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,521	△10,202
前受金の増減額 (△は減少)	47,171	10,389
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	85,872	12,172
その他	17,022	△40,798
小計	1,311,530	1,668,817
利息及び配当金の受取額	307	336
利息の支払額	△7,561	△8,713
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△311,024	△398,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	993,250	1,262,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△127,230	△81,012
有形固定資産の売却による収入	1,175	198
資産除去債務の履行による支出	△995	-
無形固定資産の取得による支出	△103,218	△151,161
投資有価証券の売却による収入	-	287,500
投資有価証券の取得による支出	△85,862	△72,359
子会社株式の取得による支出	-	△105,000
関係会社株式の売却による収入	-	4,753
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△201,750	-
敷金及び保証金の差入による支出	△61,401	△65,615
敷金及び保証金の回収による収入	1,386	804
その他	△21,952	△27,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△599,848	△209,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,176,800	250,000
長期借入金の返済による支出	△140,000	△270,860
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	458,586
自己株式の取得による支出	△187,078	△124,780
配当金の支払額	△209,182	△218,665
その他	△409	△1,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	640,129	92,542
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,033,535	1,144,982
現金及び現金同等物の期首残高	1,428,980	2,462,516
現金及び現金同等物の期末残高	2,462,516	3,607,498

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業は、サービスについて国内の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、サービス別セグメントから構成されており、「婚活事業」、「ライフデザイン事業」の2つを報告セグメントとしております。

①婚活事業

婚活事業は、コーポレート事業、連盟事業、FC事業、コミュニティ事業、イベント事業、ラウンジ事業の6事業より構成され、各事業の内容は次のとおりであります。

- ・コーポレート事業は、法人・個人向けに結婚相談事業の開業支援を中心に日本結婚相談所連盟へ加盟営業を行っております。
- ・連盟事業は、結婚相手紹介サービス事業者およびその所属会員に対して、会員管理やお見合いセッティング等のためのASP型結婚相談所ネットワーク「IBJシステム」の提供や、日本結婚相談所連盟の本部事務局機能の提供を行っております。
- ・FC事業は、FC加盟店開発を中心に直営未出店地域での婚活インフラ（イベント加盟、ラウンジ加盟）提供を行っております。
- ・コミュニティ事業は、婚活サイト「ブライダルネット」を運営するとともに、「ブライダルネット」会員を対象としたセミナーを運営しております。
- ・イベント事業は、婚活パーティーのイベント企画やその参加者募集WEBサイト「PARTY☆PARTY」の運営と開催に加えて、婚活やライフデザインに役立つ自分磨きセミナーやアカデミー等、自社会場企画に加えて外部会場開催の各種イベントを企画し開催しております。
- ・ラウンジ事業は、主要都市およびターミナル立地に特化した「婚活ラウンジIBJメンバーズ」の運営と、その会員に対する結婚相談カウンセリングやお見合いセッティング・交際管理等、対面型の結婚相手紹介サービスの提供を行っております。また、職域別の福利厚生を目的とする婚活サイトや、事業会社における顧客向け限定サービス提供を目的とする婚活サイトの開発および運営受託等を行っております。

②ライフデザイン事業

ライフデザイン事業は、ウェディング事業、旅行事業により構成され、事業の内容は次のとおりであります。

- ・ウェディング事業は、結婚情報誌の発行、各式場の当雑誌への広告の掲載、提携式場への送客を行っております。
- ・旅行事業は海外を主としたパッケージツアーの企画、大手旅行代理店へのツアー提供やオーダーメイド旅行のアレンジを行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

なお、株式会社ウインドアンドサン、株式会社かもめの株式を取得したことに伴い、当連結会計期間より報告セグメントの区分方法の見直しを行い、「メディア部門」、「サービス部門」から「婚活事業」、「ライフデザイン事業」に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分により作成しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、たな卸資産の評価基準を除き、連結財務諸表を作成するために採用される会計基準に準拠した方法であります。

たな卸資産の評価については、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の価額で評価しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	婚活事業	ライフデザイン 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,090,620	178,094	5,268,714	-	5,268,714
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	5,090,620	178,094	5,268,714	-	5,268,714
セグメント利益又は損失(△)	2,118,025	△3,969	2,114,055	△1,002,307	1,111,748
セグメント資産	2,048,573	157,467	2,206,041	2,684,495	4,890,536
セグメント負債	786,092	77,591	863,683	2,019,957	2,883,640
その他の項目					
減価償却費	101,346	190	101,537	34,068	135,606
のれん償却額	5,552	8,395	13,947	-	13,947
長期前払費用償却	1,505	-	1,505	19	1,525
減損損失	1,154	-	1,154	-	1,154
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	223,143	-	223,143	39,431	262,574

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,002,307千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,002,307千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額2,684,495千円には、全社資産2,684,495千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）および管理部門に係る資産であります。
3. セグメント負債の調整額2,019,957千円には、全社負債2,019,957千円が含まれております。全社負債は、主に当社での借入負債（短期借入金、長期借入金）および管理部門に係る負債であります。
4. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	婚活事業	ライフデザイン 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,850,634	3,611,218	9,461,852	-	9,461,852
セグメント間の内部売上高又は振替高	185	218	403	△403	-
計	5,850,819	3,611,436	9,462,255	△403	9,461,852
セグメント利益又は損失（△）	2,577,373	△29,865	2,547,508	△1,053,696	1,493,811
セグメント資産	1,467,711	725,941	2,193,652	4,026,740	6,220,393
セグメント負債	525,860	335,680	861,540	2,187,625	3,049,165
その他の項目					
減価償却費	130,949	4,708	135,657	27,497	163,155
のれん償却額	-	59,772	59,772	-	59,772
長期前払費用償却	1,198	137	1,335	471	1,807
減損損失	12,806	150,683	163,490	-	163,490
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	245,803	18,996	264,799	32,220	297,019

- （注） 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,053,696千円には、セグメント間取引消去△403千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,053,293千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント資産の調整額4,026,740千円には、全社資産4,026,740千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（現金及び預金）および管理部門に係る資産であります。
3. セグメント負債の調整額2,187,625千円には、全社負債2,187,625千円が含まれております。全社負債は、主に当社での借入負債（短期借入金、長期借入金）および管理部門に係る負債であります。
4. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
1株当たり純資産額	54円90銭	80円30銭
1株当たり当期純利益金額	19円91銭	28円17銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	18円17銭	27円40銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年1月1日 至 平成28年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	725,916	1,036,842
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	725,916	1,036,842
期中平均株式数(株)	36,457,824	36,804,763
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	3,492,779	1,035,474
(うち新株予約権(株))	(3,492,779)	(1,035,474)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。